

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	管理栄養学科		
科目名称 [英語名称]	公衆衛生学 [Public Health]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	301600	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	木村 志緒			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP1(2) DP3(5)		
授業概要	<p>公衆衛生とは「地域社会の努力によって、疾病予防、寿命延長、身体的・精神的健康の増進を図る科学・技術である」と定義されている。</p> <p>本授業では、この定義について理解を深めるため、健康の概念、公衆衛生の概念、予防医学の歴史、環境汚染、保健統計、疫学の方法等について学習する。【知識・理解を応用し活用する能力】</p> <p>定期試験の評価割合を約50%、残り約50%は授業前後の課題正答率としており、課題提出期限を過ぎたものは0点とみなすので、スケジュール管理を行って提出遅れのないように注意すること。【自己管理能力】</p>						
関連する科目	履修後に健康管理概論を履修すること						
授業の進め方と方法	<p>(1)第2,3,5,6,8,9,11,12,14,15回の構成は下記の通り            授業前半:教科書と事前配布プリントを用いた説明            授業後半:練習問題等への取り組み(時間内に終わらなかった場合は時間外に取り組みこと)</p> <p>(2)第4,7,10,13回の構成は下記の通り            授業の前半:提示された問題を解く(ダウンロード後、各自印刷可)            授業の後半:教員の解説を聴き、自己採点を行い、点数をユニパで提出</p>						
授業計画	<p>第1回 本授業の概要・進め方・予習の仕方等の説明            授業概要、授業の進め方、授業計画、授業の到達目標、時間外の学習、評価方法等について理解し、予習に取り組む</p> <p>第2回 健康の概念、公衆衛生の概念            プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションの違い等について理解する</p> <p>第3回 公衆衛生・予防医学の歴史            ジェンナー、スノー、コッホ、ウインスローなどの業績等について理解する</p> <p>第4回 確認問題(1)            第2~3回で学習した事柄についての問題</p> <p>第5回 生態系の人々の生活            環境保全に関する条約や環境汚染等について理解する</p> <p>第6回 環境衛生            四大公害や温熱、上下水道などの環境衛生等について理解する</p> <p>第7回 確認問題(2)            第5~6回で学習した事柄についての問題</p> <p>第8回 廃棄物処理            一般廃棄物と産業廃棄物の違い等について理解する</p> <p>第9回 保健統計            人口静態統計と人口動態統計の違い等について理解する</p> <p>第10回 確認問題(3)            第8~9回で学習した事柄についての問題</p> <p>第11回 生命表、傷病統計            患者調査と国民生活基礎調査の違い等について理解する</p> <p>第12回 疫学の概念~方法            症例対照研究とコホート研究の違い等について理解する</p> <p>第13回 確認問題(4)            第11~12回で学習した事柄についての問題</p> <p>第14回 スクリーニング~倫理            感受度、特異度、陽性反応的中度等について理解する</p> <p>第15回 確認問題(5)            第14回で学習した事柄についての問題</p>						
授業の到達目標	<p>①課題提出を通してスケジュール管理等の自己管理能力を身に付ける【自己管理能力】</p> <p>②国家試験に必要な基礎的な知識を身につける【知識・理解を応用し活用する能力】</p> <p>③社会人となった時に管理栄養士として必要な知識、考え方を身につける【知識・理解を応用し活用する能力】</p>						
授業時間外の学修	<p>【予習】回ごとのテーマについて教科書等を読み、例題を解く(45分程度)</p> <p>【復習】練習問題を解き、回ごとのテーマについて確認問題に向けてノート等を整理し、問題を解く際に活用できる状態にしておく(45分程度)</p>						
課題に対する フィードバック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題、確認問題は授業中に解説する</li> <li>・練習問題は解答をユニパで提示する</li> </ul>	評価方法		以下の項目に基づいて評価する 1)定期試験:約50% 2)例題・練習問題・確認問題:約50%			
テキスト	カレント 改訂 社会・環境と健康 公衆衛生学(建帛社)						
参考書							
備考							